



2018年9月6日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

### 【国内初】 国内取引信用保険『早期資金化サービス』の提供開始 ～お客さまの資金繰りをサポート～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、総合的な決済関連サービスおよび金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（代表取締役社長：相浦 一成、以下「GMO-PG」）と提携し、損保ジャパン日本興亜の取引信用保険にご加入いただいている企業の売掛債権を早期に資金化する『早期資金化サービス』を2018年9月から提供します。

#### 1. 背景・経緯

これまで損保ジャパン日本興亜では、取引先への売掛債権を回収できない場合に、企業に保険金をお支払いする取引信用保険を販売してきました。また、2017年12月には、入金遅延が発生した段階で保険金を受け取りたいというお客さまの声にお応えして『BCP 特約』を開発しました。

中堅・中小企業を中心に、引き続き資金繰りの支援に関するニーズが多いことから、このたび取引信用保険と GMO-PG が提供する「GMO BtoB 早払い」を組み合わせ、企業の売掛債権を買い取ることで、早期資金化するサービスを開発しました。

#### 2. 取引信用保険『早期資金化サービス』の概要

##### （1）取引信用保険とは

取引先の倒産などにより、契約者（被保険者）が取引先に対して有する売掛債権などの回収ができなかった場合に、契約者（被保険者）が被る損害を補償する保険です。

##### （2）「GMO BtoB 早払い」とは

GMO-PG が企業の売掛債権を買い取り、早期資金化を行うサービスです。

企業は、本サービスを利用して売掛債権を早期に資金化することで、自社のキャッシュフローを改善することができます。また、資金繰り表や事業計画書の提出が不要なため、簡単に手続きができます。

##### （3）取引信用保険『早期資金化サービス』の概要

損保ジャパン日本興亜は、このたび GMO-PG と提携し、取引信用保険にご加入いただいている契約者（被保険者）を対象に、新たに『早期資金化サービス』を提供します。

『早期資金化サービス』は、損保ジャパン日本興亜の取引信用保険にご加入されていない企業が利用する「GMO BtoB 早払い」よりも安いコストで、本サービスを利用することが可能となります。また、取引先の財務内容が悪い場合でも、取引信用保険でカバーされている売掛債権であれば買い取ることが可能です。

※『早期資金化サービス』を利用するには、GMO-PG と別途契約を締結する必要があります。

< 『早期資金化サービス』と「GMO BtoB 早払い」との比較 >

	『早期資金化サービス』 (取引信用保険のご契約者さま)	通常の「GMO BtoB 早払い」の お客さま
審査期間	原則 3 営業日	
債権買取合計額	100 万円～ 1 億円	
買取り社数	1 社～	3 社～
手数料／回	0.5%～	2.0%～

本サービスをご利用いただくことにより、下記のメリットがあります。

- ・急に資金が必要となった場合、原則 3 営業日で売掛債権を資金化することが可能となるため、キャッシュフローの改善につながります。また、実際の売掛債権の買取りが発生するまでは、追加費用はかかりません。
- ・通常、GMO-PG が提供する「GMO BtoB 早払い」と比べて、買取り社数が 1 社から可能であることや、割安な手数料でサービスを利用することができます。

### 3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本サービスの提供を通じて企業のキャッシュフローをサポートし、お客さまの経営の安定化を後押ししていきます。

以上

**参考** 『早期資金化サービス』のイメージ

